

三条商工会議所景況調査概況

【2019年7月～9月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」（早期景気観測調査＜LOBO調査＞）を毎月集計した2019年9月の結果と、三条商工会議所で3ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象：＜全国＞全国338商工会議所が2,614企業にヒアリング。回答数1,870件
＜三条地域＞会議所会員事業所400社を対象にアンケート調査。回答数213件
- DI値＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
従業員DIは（不足とする回答割合）－（過剰とする回答割合）

【全国の業況】

9月の全産業合計の業況DIは、▲20.0(前月比+1.0ポイント)

省力化投資を中心とする設備投資や都市部の再開発などの民間工事が堅調な建設業や、家電製品など高額商品を中心に消費税引上げ前の駆け込み需要が見られた小売業の業況感が改善した。一方、卸売業からは台風15号や大雨の影響に伴う農産物や飲食料品の供給不足・価格上昇による業況悪化を指摘する声が聞かれた。深刻な人手不足や原材料費の高止まり、米中貿易摩擦や世界経済の先行き不透明感、根強い消費者の節約志向を指摘する声は依然として多く、中小企業の業況改善に向けた動きは力強さを欠く。

先行き見通しDIは、▲24.5(今月比▲4.5ポイント)

個人消費の拡大やインバウンドを含む観光需要拡大への期待感がうかがえる。一方、消費税引上げの影響や人手不足の深刻化、原油価格を含む原材料費の上昇、コスト増加分の価格転嫁の遅れ、貿易摩擦の激化や世界経済の動向、日韓情勢の行方など不透明感が増す中、中小企業の業況感は慎重な見方が続く。

全国の9月産業別業況

【建設業】

「消費税引上げ前の駆け込み需要の影響からか発注が増え、売上は増加した。また、台風15号による被害に伴う修理依頼や問い合わせを100件超受けているが、対応しきれていない」（建築工事業業）、
「ホテル建設などの民間工事が多く受注は堅調なもの、高力ボルトの供給不足が深刻で、納期の長期化などの影響から着工が遅れている。技術者を中心とする人手不足は慢性化しており、受注量に比べ人手が足りず、厳しい状況が続いている」（一般工事業業）

【製造業】

「消費税引上げ前の駆け込み需要も見られ、売上は堅調に推移した。10月以降の消費マインドの冷え込みを懸念しており、先行きに対する不安感は拭えない」（家具等製造業）、
「米中貿易摩擦や中国経済の減速の影響により日本での生産が伸びず、売上・採算ともに悪化した。影響の長期化を懸念している」（自動車・付属品製造業）

【卸売業】

「飲食料品の仕入れ価格の上昇に加え、配送経費の増大による負担が大きい。一括仕入れを増やすことで対応しているが、一方で在庫過多の状態となってしまう、経営が圧迫されている」（飲食料品卸売業）、
「台風15号の上陸で産地の花が折れるなどの被害が発生した。品不足に伴い、仕入れ価格が上昇しており、好転する気配がない」（花き卸売業）

【小売業】

「消費税引上げを前に、テレビや冷蔵庫、暖房器具などの家電製品や家具などの需要が増加し、客単価が上昇した。前回の消費税引上げ時ほどの規模ではないが、高額商品を中心に好調に推移しており、売上は伸びている」（百貨店）、「消費税引上げを見越した原価上昇があり、採算が悪化した。駆け込み需要の取り込みを図り、売上増加を図りたい」（寝具小売業）

【サービス業】

「最近の日韓情勢を背景に客足が減少し、業績は過去最悪となった。看板の多言語表示への切り替えや中国語への対応を進めるなど、韓国以外の国々への PR 活動を進め、落ち込み分をカバーしていきたい」（公園・遊園地）、「大雨などの天候不順が続き、来店客数は乏しく、売上は落ち込んだ。また、10月からの消費税引上げを前に、全体的に節約ムードを感じており、年末まで続くのではないかと影響を懸念している」（飲食業）

【三条地域の業況】

（※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。）

<http://www.sanjo-cci.or.jp>

当地域の全業種合計の業況 DI は、平成 30 年度第 2 四半期(H30 年 7～9 月)比(以後 前年同期比という)では▲24 (前期差 5 ポイント減)となった。業種別では、建設業が▲19 (前期差 9 ポイント増)、製造業が▲19 (前期差 10 ポイント減)、卸売業が▲40 (前期差 10 ポイント減)、小売業が▲20 (前期差 4 ポイント増)、サービス業が▲23 (前期差 6 ポイント減)となった。前回調査に比べ、建設業、小売業は DI 値が回復したが、製造業、卸売業、サービス業は DI 値が減少で推移した。

三条地域の業種別概況

【建設業】

建設業では、前年同期比の業況 DI は▲19 (前期差 9 ポイント増)、採算 DI は▲6 (前期差 25 ポイント増)、売上額 DI は▲19 (前期差 22 ポイント増)、従業員 DI は+3 (前期差 7 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI は増加したが、従業員 DI は減少で推移した。

【製造業】

製造業では、前年同期比の業況 DI は▲19 (前期差 10 ポイント減)、採算 DI は▲9 (前期差 5 ポイント増)、売上額 DI は▲10 (前期差 1 ポイント減)、従業員 DI は+18 (前期差 3 ポイント増)となり、採算 DI、従業員 DI は増加したが、業況 DI、売上額 DI は減少で推移した。

【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況 DI は▲40 (前期差 10 ポイント減)、採算 DI は▲25 (前期差 12 ポイント減)、売上額 DI は▲27 (前期差 2 ポイント減)、従業員 DI は▲4 (前期差 4 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも減少で推移した。

【小売業】

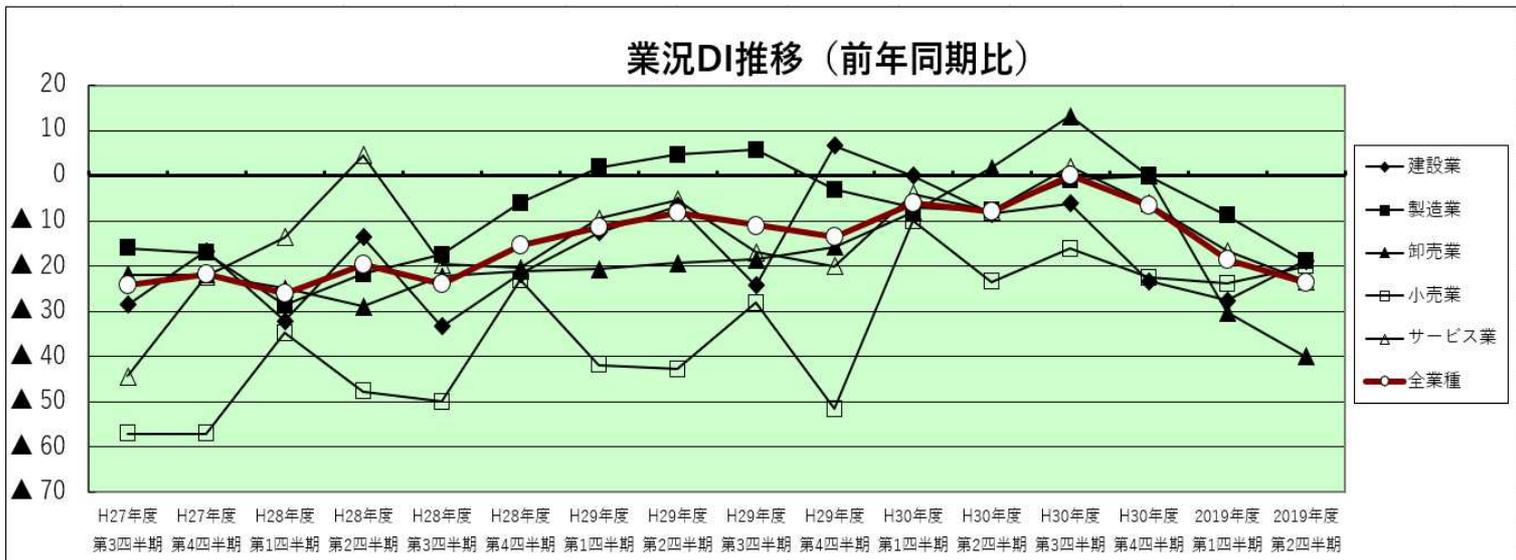
小売業では、前年同期比の業況 DI は▲20 (前期差 4 ポイント増)、採算 DI は▲12 (前期差 7 ポイント増)、売上額 DI は▲8 (前期差 3 ポイント減)、従業員 DI は▲13 (前期差 45 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI は増加したが、売上額 DI、従業員 DI は減少で推移した。

【サービス業】

サービス業では、前年同期比の業況 DI は▲23 (前期差 6 ポイント減)、採算 DI は▲4 (前期差 10 ポイント増)、売上額 DI は▲12 (前期差 4 ポイント増)、従業員 DI は▲10 (前期差 7 ポイント減)となり、採算 DI、売上額 DI は増加したが、業況 DI、従業員 DI は減少で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値＝「良いとする回答割合」-「悪いとする回答割合」

	H27 年度		H28 年度				H29 年度	
	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期
全業種	▲ 24	▲ 22	▲ 26	▲ 20	▲ 24	▲ 15	▲ 11	▲ 8
建設業	▲ 29	▲ 17	▲ 32	▲ 14	▲ 33	▲ 22	▲ 13	▲ 7
製造業	▲ 16	▲ 17	▲ 29	▲ 22	▲ 18	▲ 6	2	5
卸売業	▲ 22	▲ 22	▲ 25	▲ 29	▲ 22	▲ 21	▲ 21	▲ 19
小売業	▲ 57	▲ 57	▲ 35	▲ 48	▲ 50	▲ 23	▲ 42	▲ 43
サービス業	▲ 44	▲ 22	▲ 14	5	▲ 20	▲ 20	▲ 9	▲ 5
	H29 年度		H30 年度				2019 年度	
	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期
全業種	▲ 11	▲ 13	▲ 6	▲ 8	0	▲ 7	▲ 19	▲ 24
建設業	▲ 24	7	0	▲ 8	▲ 6	▲ 23	▲ 28	▲ 19
製造業	6	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 1	0	▲ 9	▲ 19
卸売業	▲ 19	▲ 16	▲ 8	2	13	0	▲ 30	▲ 40
小売業	▲ 28	▲ 52	▲ 10	▲ 24	▲ 16	▲ 23	▲ 24	▲ 20
サービス業	▲ 17	▲ 20	▲ 4	▲ 8	2	▲ 6	▲ 17	▲ 23

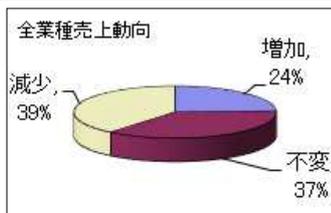


2019年度 第2四半期(2019年7月～9月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

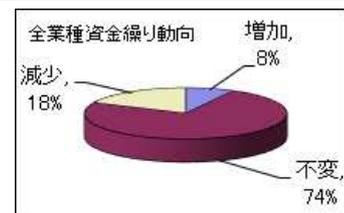
業種別売上動向(前年同期比)

業種		増加	不変	減少
全業種	件数	61	92	98
	%	24%	37%	39%
建設業	件数	7	12	13
	%	22%	38%	41%
製造業	件数	27	34	37
	%	28%	35%	38%
卸売業	件数	9	17	22
	%	19%	35%	46%
小売業	件数	6	12	8
	%	23%	46%	31%
サービス業	件数	12	17	18
	%	26%	36%	38%



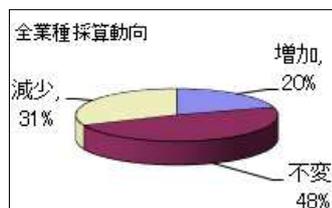
業種別資金繰り動向(前年同期比)

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	19	184	45
	%	8%	74%	18%
建設業	件数	0	29	3
	%	0%	91%	9%
製造業	件数	9	74	15
	%	9%	76%	15%
卸売業	件数	2	37	8
	%	4%	79%	17%
小売業	件数	2	17	6
	%	8%	68%	24%
サービス業	件数	6	27	13
	%	13%	59%	28%



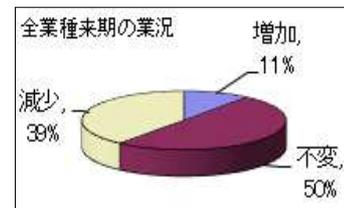
業種別採算動向(前年同期比)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	51	121	79
	%	20%	48%	31%
建設業	件数	6	18	8
	%	19%	56%	25%
製造業	件数	23	45	32
	%	23%	45%	32%
卸売業	件数	6	23	18
	%	13%	49%	38%
小売業	件数	4	14	7
	%	16%	56%	28%
サービス業	件数	12	21	14
	%	26%	45%	30%



業種別来期(2019.10～12月)の業況(今期比の見通し)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	22	105	82
	%	11%	50%	39%
建設業	件数	1	12	14
	%	4%	44%	52%
製造業	件数	9	50	26
	%	11%	59%	31%
卸売業	件数	6	16	16
	%	16%	42%	42%
小売業	件数	1	8	9
	%	6%	44%	50%
サービス業	件数	5	19	17
	%	12%	46%	41%



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。
<http://www.sanjo-cci.or.jp>